

保護者の皆様、いつもお世話になっております。
先月夏休みが明けてから、最近は「長月」ともいわれるように日に日に夜が長くなって、太陽が沈むのも早くなってきました。

今回は内省したことをご紹介します。

『自分の大切さとともに、相手の大切さを認めること、そしてそれが態度や行動に現れるようになること』

人権尊重の理念には「自分の大切さとともに、相手の大切さを認めること、そしてそれが態度や行動に現れるようになること」とあります。

自分や相手の大切さを認めることができているでしょうか。今、世界では相手の大切さを認めるどころか、世界各地で争いが絶えることがありません。それぞれが自分の正義を疑わず、相手に押しつけているように見えます。

『正しさは、一度、立ち止まって、考えてみる』

「正」という漢字は、「一」と「止」でできています。
自分の正しさを一度立ち止まって考えてみる。これが人権尊重の理念に通じていると思います。

自分とは異なる捉え方をする人や場面に出くわしたとしても、行動や言動を起こす前にも、そのことが本当に正しいのか、一度立ち止まって考えるようにしたらいいと思います。



県南新人ソフトテニスで2年ぶり、県南新人サッカーで4連覇となり
優勝旗が9本になりました。